



リネットジャパン株式会社が京都市と連携して実施した 「宅配便での無料モデル回収」 実証事業の結果について

「パソコン・小型家電」回収の成功モデルという結果

- 回収した**パソコンは約 1 万台**、全国・年換算で **500 万台規模**
- 人口当たりの回収率は、パソコンメーカー主体の回収制度（資源有効利用促進法）の **18 倍**ペース
- **世帯利用率 1%(年換算 6%)**と高い参加率、多くの市民が本事業に参加しリサイクルに協力
- 回収重量推計は 116 トン（年換算で 1 人あたり 0.47kg）、**再資源化率は 99%以上**

京都市ではピーク時からの「ごみ半減」に向けて、平成 27 年 3 月に京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例を 2R と分別・リサイクルの促進の 2 つを柱とした条例へと改正（施行は平成 27 年 10 月 1 日）するとともに、この改正条例の内容をはじめとする新しいごみ減量施策を盛り込んだ「新・京都市ごみ半減プラン」を策定されています。このように先進的にごみ減量に取り組まれている京都市の協力の下、2015 年 5 月 1 日から同年 6 月 30 日まで、リネットジャパン(株)と京都市の連携事業として「宅配便での無料モデル回収」の実証事業を実施しました。

本実証事業においては多くの市民にご参加いただき、利用件数 6,803 件、パソコン 9,767 台・他小型家電 14,528 台、推計重量 116 トンの回収を行うことができました。この実績は全国で実施されている小型家電リサイクルの回収状況と比較しても約 5 倍の回収ペースとなります。また、パソコンの回収台数においては、既存のパソコンメーカー主体の回収制度（資源有効利用促進法）の 18 倍ペースと非常に回収率が高い結果となりました。この内容から、本実証事業は「パソコン・小型家電の回収方法の成功モデル」という結果を得られたと考えています。なお、市民から回収した使用済小型家電については、リネットジャパン(株)が国から認定を受けた工場で適切に処理され、資源として循環利用されます。同社の再資源化率は 99.7%（平成 26 年度実績）となっており、パソコンメーカー主体の回収制度（再資源化率 70.8%）と比較しても、非常に高い再資源化率となります。

今後も、リネットジャパン(株)と京都市は、小型家電リサイクルについて継続的に協議し、さらなる回収促進に向けて取り組みを行っていきます。

※リネットジャパン(株)と京都市は、平成 26 年 9 月に「使用済小型家電のモデル回収の実施に関する協定」を締結しています。